



JOINT STAFF PRESS RELEASE

31. 3. 4
統合幕僚監部

(お知らせ)

拡大ASEAN国防相会議防衛医学実動演習 (MEDEX-2019) への参加について

自衛隊は、下記のとおりMEDEX-2019に参加いたします。

記

1 目的

自衛隊の国際緊急援助活動に係る統合運用能力の維持・向上を図るとともに、参加国間の災害救援に係る相互運用性の向上及び協力関係の促進を図る。

2 期間

平成31年3月8日(金)～3月18日(月)

3 実施場所

インド(ウッタラプラデーシュ州ラクナウ)

4 訓練参加国(日本以外)

インド、ミャンマー、ブルネイ、カンボジア、インドネシア、マレーシア、ラオス、フィリピン、シンガポール、タイ、ベトナム、オーストラリア、中国、ニュージーランド、韓国、ロシア、アメリカ 計17か国

5 訓練参加者(約15名)

(1) 統合幕僚監部

人員約5名

(2) 陸上自衛隊

人員約10名(西部方面隊及び陸上自衛隊化学学校)

6 訓練内容(実動演習)

災害救援に係る多国間共同による医療活動

7 その他

(1) 本演習は、地域の災害救援に係る対応能力の向上を図ることを目的とした演習であり、拡大ASEAN国防相会議(ADMMプラス)の枠組みで実施される3回目の実動演習である。

(2) ADMMプラスの演習としては2016年に次いで3回目の参加であるが、国際平和協力演習としては、平成25年度から6回目の参加となる。

(3) 本演習の共同議長国は、インド及びミャンマーである。